

庁議の概要

◎開催日時：令和3年9月17日（金）午前8時30分～午前8時55分

◎概要：以下のとおり

◎出席者：市長、河井副市長、井上副市長、教育長
部長級18人

◆案件・・・7件
* 総務部
◎令和3年度時間外執行予定額調について
・内容：人件費の予算管理の参考とする時間外執行予定額調の作成について
・担当課：総務部人事課
* 企画財政部
◎「令和3年9月議会における指摘・要望事項」等について
・内容：市長・副市長ヒアリングの実施に伴う資料の提出について
・担当課：企画財政部財政課
◎令和3年度歳入・歳出決算見込額調について
・内容：財政運営の参考資料とする歳入・歳出決算見込額調の作成について
・担当課：企画財政部財政課
◎令和3年度12月補正予算について
・内容：補正予算要求の考え方や査定日程等について
・担当課：企画財政部財政課
* 市民文化部
◎「おくやみコーナー」の開設について
・内容：ご遺族の方の不安と負担を軽減するため、死亡に伴う手続きを専用窓口一か所のできる「おくやみコーナー」の開設について
・開設日：10月8日（金）※予約受付は10月1日（金）から
・開設場所：茨木市役所南館1階 情報ルーム内
・担当課：市民文化部市民生活相談課
◎HUB-IBARAKI ART PROJECT 2021の作品発表について
・開催日等：9月26日（日）／福祉文化会館5階文化ホール
・担当課：市民文化部文化振興課
・資料：別紙のとおり
* 教育総務部
◎文化財資料館テーマ展等について
・開催日等：9月25日（土）～11月29日（月）／文化財資料館
・担当課：教育総務部歴史文化財課
◆新型コロナウイルス対策本部連絡

◆特別職発言等特記事項

(福岡市長)

・ 9月議会について

決算特別委員会まで終了しました。後段の本会議では追加提案を予定している補正予算等がありますので、引き続き対応をよろしく申し上げます。



HUB-IBARAKI ART PROJECT



選定作家 ダンサー / 黒田 健太

テーマ「パブリックとプライベートの接点、「ストリート」を拡張する

now, here, nowhere

舞台作品発表 & トーク

2021
9.26 SUN
13:00- / 16:00-

今、ここで、
now, here,
nowhere

立ち尽くすために

全2回公演 (各回開演 30 分前開場 / 公演後にトーク有り)
会場: 茨木市福祉文化会館 [オークシアター] 5階 文化ホール
入場: 無料 (全席自由・事前予約受付有り)
※就学前のお子様のご入場はご遠慮ください。

Photo by Toshihiro Nagai, Nobuhiko Motomura, Masahiro Yamamoto, Toshihiro Yamaneke, Takahisa Yokumai

はじめまして、僕とセッションしませんか？みんなには、一緒に舞台作りませんか？



<https://www.hub-ibarak-art.com/>

#HUBIBARAKIARTPROJECT @hubibarak_art #hubibarak #HUB-IBARAKI ART PROJECT

Produce / Performer

HUB-IBARAKI ART PROJECT 2021

テーマ | パブリックとプライベートの接点

はじめまして、僕とセッションしませんか？ こんにちは、一緒に舞台作りませんか？



「ストリート」を拡張する

茨木で出会ったストリートパーフォーマーたちと創り上げる、1日限りの舞台作品《今、ここで、立ち尽くすために》発表

ダンサーの黒田健太と4月からの半年間、茨木市内で様々な活動を展開してきました「HUB-IBARAKI ART PROJECT 2021」は、今年のプロジェクトの最終日となる、9月26日(日)に、活動の成果として制作した舞台作品《今、ここで、立ち尽くすために now,here,nowhere》を、茨木市福祉文化会館[オークシアター]で発表します。

黒田がこの半年間茨木のストリートで偶然に出会い、「パフォーマンスセッション」を介してコミュニケーションを深めた人々に出演を呼び掛け、出演者たちと共に作り上げる新作の舞台作品です。茨木のまちなかで繰り広げられているさまざまな表現や活動や人の営みを素材に、黒田の独自の視点と構成であらゆるパフォーマンスが盛り込まれます。普段私たちが何気なく茨木のストリートで目に触れていた光景や出来事が舞台上に現れた時、私たちの茨木のまちの視界はこれからきっと鮮やかなものになることでしょう。

now, here, nowhere

9月26日(日) 13:00- / 16:00- 入場無料(全席自由・事前予約受付有り) @文化ホール(茨木市福祉文化会館[オークシアター]5階)

今、ここで、立ち尽くすために

構成 | 黒田 健太(ダンサー)

出演 | 奥村 晃也(弾き語り)、黒田 健太(ダンサー)、小松 菜々子(ダンサー)、Tsubasa Kokumai(公務員・音楽)、野口 遥香(クラリネット)、堀野 康輔(ジャグリング)、みか(バレエ・ダンス)、musicre(笹田 仁宣/カホン・ヴォーカル、二宮 幸子/ピアノ)

トークゲスト | 富田 大介(追手門学院大学 社会学部 教授)

PROJECT SCHEDULE

プロジェクトの流れ

4/5 mon — 9/26 sun

4月 — 7月

Research process **リサーチプロセス**

市内全域のリサーチ、屋外でのパフォーマンスセッション、ワークショップを茨木市内各所で不定期に実施。

6/20 sun **Talk session** **トークイベント**

パトナタッチトーク永井寿郎 × 黒田健太

会場 | 茨木市役所合同庁舎7階 天文観望室プラネタリウム

7/24 sat **Work shop** **ワークショップ**

now. here. to stay. movement research 01 <nowhere(どこでもないどこか)>

会場 | 茨木市男女共生センターローズWAM 地下1階ローズホール

内容 | 茨木市内のストリートにおけるnowhere(どこでもないどこか)をリサーチし、舞台上にそれを仮設させるための要素を探すことを狙ったワークショップ。

7/31 sat **Group discussion** **グループディスカッション**

茨木芸術座談会 2021

会場 | 茨木市男女共生センターローズWAM 4階 セミナー室

8/14 sat — 9/5 sun **Open rehearsal** **公開リハーサル**

now. here. to stay. movement research 02 <open rehearsal>

8/14 sat @きらめきホール(茨木市立生涯学習センターきらめき2階)

8/15 sun @ローズホール(茨木市立男女共生センターローズWAM 地下1階)

8/25 wed @ワムホール(茨木市立男女共生センターローズWAM 地下2階)

8/26 thu @ワムホール(茨木市立男女共生センターローズWAM 地下2階)

8/29 sun @文化ホール(茨木市福祉文化会館[オークシアター]5階)

9/5 sun @文化ホール(茨木市福祉文化会館[オークシアター]5階)

9/11 sat **Live session** **ライブセッション**

now. here. to stay. movement research 03 <now here (今、ここで)>

会場 | 茨木市役所合同庁舎7階 天文観望室プラネタリウム

内容 | 9月26日(日)の舞台公演出演者による、プラネタリウムの星空の下でセッションをおこなうライブコンサート

9/19 sun **Work shop** **ワークショップ**

now. here. to stay. movement research 04 <co/non-ex. (ひるがえるながめ)>

時間 | 18:00 - 20:00

会場 | IBALAB@広場

参加 | 無料(予約不要)

内容 | 水を張ったビニールプールを設置し、自身の持ち物や好きなものを水面に浮かべながら、各々が見ている広い景色や眺め、思い出についてゆったりと考えにふけるゆるやかなワークショップ

9/26 sun **Performance & Closing Talk** **舞台作品上演 / トーク**

作品《今、ここで、立ち尽くすために -now, here, nowhere-》発表

時間 | 13:00- / 16:00- 全2回公演・各回終演後にアフタートーク有り(トークは各回で内容が変わります)

会場 | 文化ホール(茨木市福祉文化会館[オークシアター]5階) (茨木市駅前4-7-55)

入場 | 無料(全席自由・事前予約受付有り) ※就学前のお子様のご入場はご遠慮ください。

STATEMENT

KURODA Kenta



選定作家 黒田 健太
Artist Dancer

Photo by Teshiro Nagai

僕らの日常生活がある道にはあらゆるものがはみ出しています。公的なものや私的なもの、仕事や遊び、匿名の他者やあなた。はみ出ているものたちの振る舞いがなだらかにダンスを始めたとき、それらを区別していた境界がなくなっていく。境界を失ったあらゆるものたちの視線がきらきらと乱反射し、ゆらめくものが僕にとってストリートと感ずるものです。これから半年間のプロジェクトでは、茨木市のストリートで出会った人と時空間を共にする「セッション」を実践し、ストリートの臨界点に立ち尽くすことから始めます。ストリートという環境、眼差し／眼差されるものたちの関係性は渦を巻き、お互いの存在を瞬間瞬間に翻します。そのような領域の中で、僕はみなさんと過ごすことでささやかな実感を持ち、その経験が何なのかを考えるために今回のプロジェクトを行いたいと思います。願わくばその道の先に知らないあなたと再び出会うことを

公開リハーサルの様子



HUBIBARAKIARTPROJECT hubibaraki_art
Hubibaraki HUB-IBARAKI ART PROJECT

https://hub-ibaraki-art.com/



会場 | 茨木市福祉文化会館(茨木市駅前4-7-55)
アクセス | JR茨木駅・阪急茨木市駅から約700m
(バス)近鉄・阪急・京阪バス「市役所前」バス停下車すぐ

【茨木市公式】



※新型コロナウイルス感染症の動向により、観客定員および事前予約の期間・方法が変更になる場合があります。最新情報は公式サイト・SNSをご確認ください。

9/26の舞台公演事前予約フォーム
https://logoform.jp/form/2Q0q/hub2021

主催 | 茨木市、アートを活用したまちづくり推進事業「HUB-IBARAKI ART」実行委員会 共催 | (公財)茨木市文化振興財団 後援 | (一社)茨木市観光協会

【お問合せ先】茨木市市民文化振興課内 『HUB-IBARAKI ART』実行委員会事務局
〒567-8505 大阪府茨木市駅前3丁目8-13 茨木市役所南館8階 Tel:072-620-1810(直通) E-mail:bunkashinkou@city.ibaraki.lg.jp

次なる茨木へ。